

経営比較分析表（令和5年度決算）

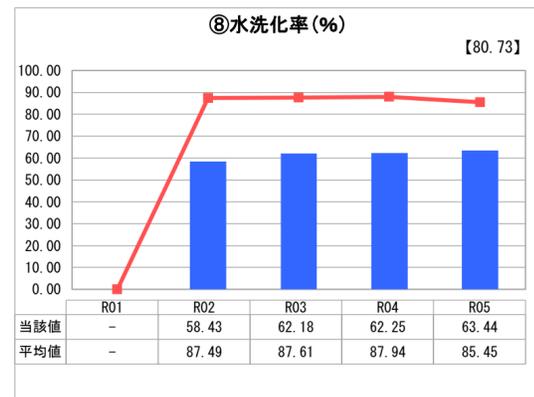
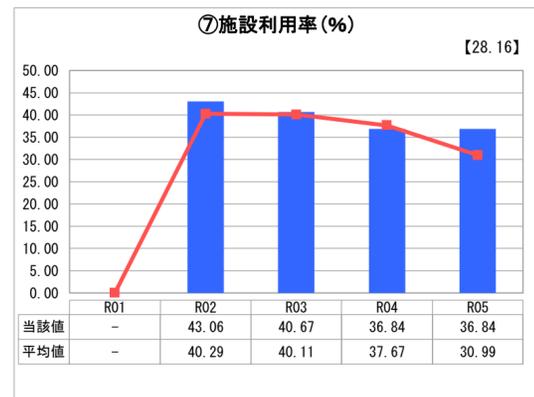
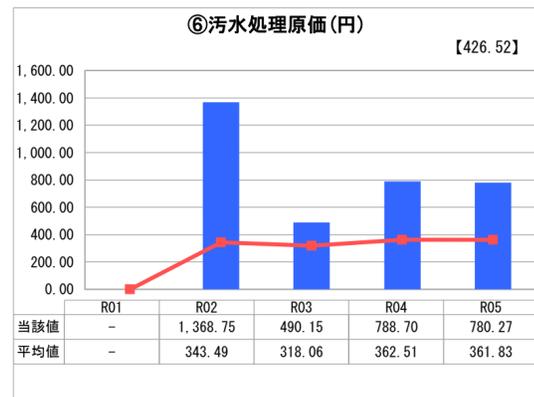
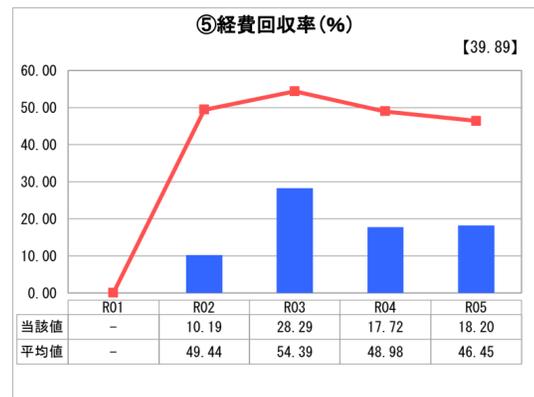
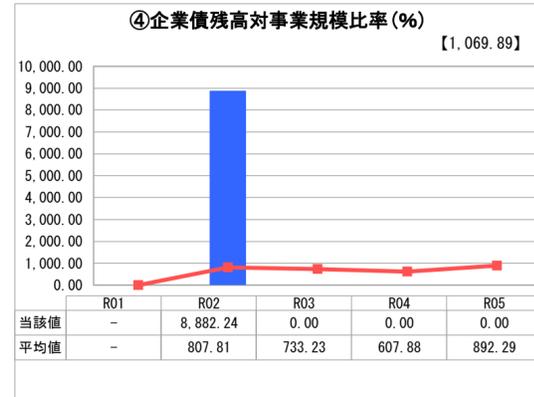
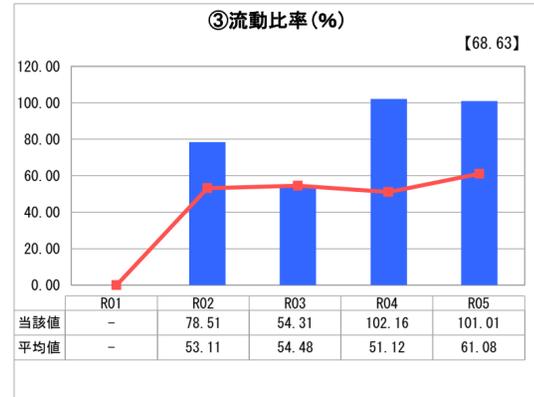
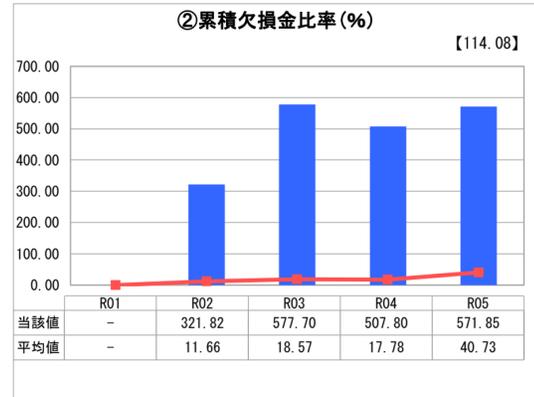
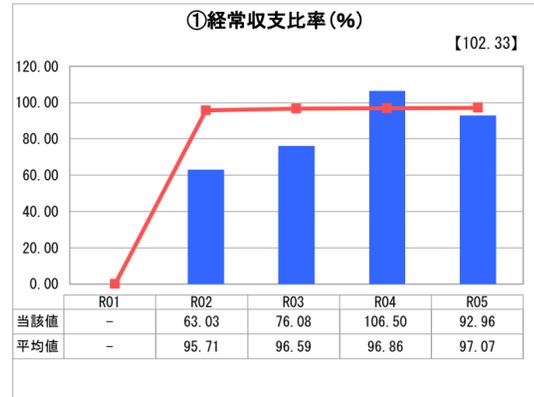
岩手県 大船渡市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	漁業集落排水	H1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	56.67	2.99	92.95	2,750

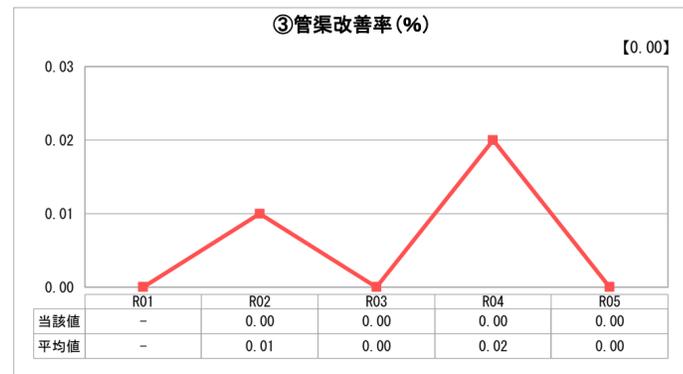
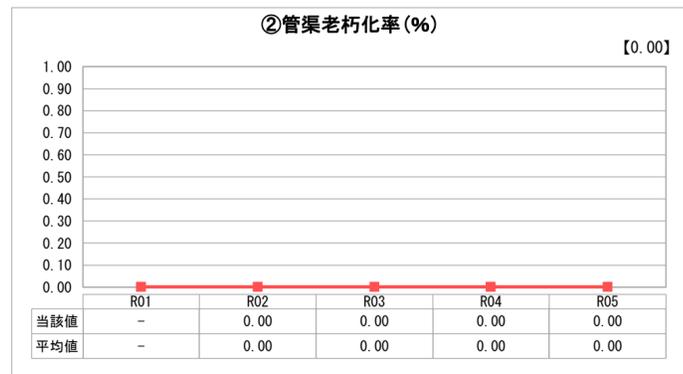
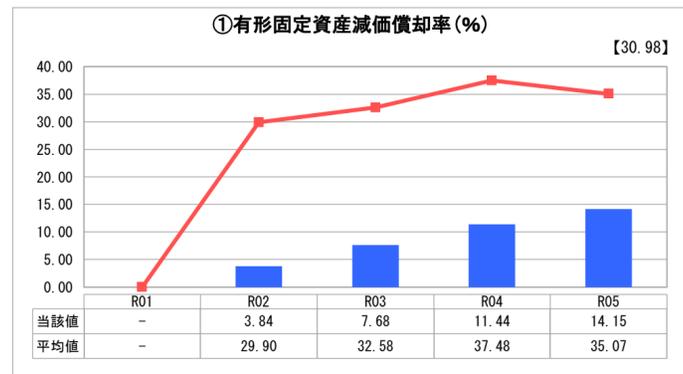
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
32,845	322.51	101.84
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
971	0.59	1,645.76

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率**
100%を下回り、類似団体より低い水準にあります。人口減少に伴う使用料の減収や、減価償却費の増加により、令和4年度より数値が低下しました。
- ② 累積欠損金比率**
類似団体と比較し高い水準にあります。純損失を計上し、令和4年度から増加しました。
- ③ 流動比率**
類似団体より高い水準にあり、短期的な支払い能力は確保できておりますが、一般会計からの繰出に依存するものです。
- ④ 企業債残高対事業規模比率**
一般会計負担分を差し引いた比率は0%であり、類似団体より低い水準にあります。
- ⑤ 経費回収率**
100%を下回り、類似団体より低い水準にあります。適正な使用料収入確保のため、令和6年度から使用料を改定しております。
- ⑥ 汚水処理原価**
類似団体より高い水準にあります。接続勧奨による有収水量の確保に努める必要があります。
- ⑦ 施設利用率**
類似団体より高い水準にあります。人口減少による処理水量が減少傾向にある中、令和5年度は接続世帯の増加により、利用率は横ばいとなりました。
- ⑧ 水洗化率**
類似団体より低い水準にありますが、接続勧奨等により、増加傾向で推移しています。

2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率**
類似団体平均より低い水準にあります。管路については更新時期に達している施設はありませんが、一部の処理場施設の設備については耐用年数を迎え、更新時期が近づきつつある資産があります。
- ② 管渠老朽化率**
法定耐用年数を超えた管渠は無く、令和4年度に続き、0%で推移しています。当面、このまま推移する見込みですが、将来的には耐用年数に達することから、計画的かつ効率的な維持修繕に取り組めます。
- ③ 管渠改善率**
令和5年度から6年度にかけ、管渠の更正による長寿命化に取り組んでいます。

全体総括

当市の漁業集落排水事業においては、5つある処理区域のうち、4つの処理区域では水洗化率が90%を超えている一方で、令和元年度に整備が完了した処理区域では、接続率が30%と低いため、全体の水洗化率は類似団体を下回っています。

また、十分な使用料収入が確保できておらず、経費回収率は類似団体を大きく下回り、汚水処理原価は類似団体の2倍を超えています。

このため、不足する財源を一般会計に依存する経営状況が続いております。

このような経営状況のなか、間もなく更新時期を迎える設備等があることから、漁業集落排水事業の将来の在り方について、急激な人口減少を見据え、将来にわたり安定した事業経営が可能か等を検証しながら、あらゆる選択肢を視野に入れた検討を進める必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。